

一般質問とは

議員が町の一般事務に対し、その執行状況や将来の方針、政策提言や行政課題等を執行者に直接質すものです。

住民の代表である議員にだけ与えられた権利です。

広川町では、1人あたりの持ち時間は答弁含めて60分です。



江藤 ひとり一人にゆき届いた教育を行うためにも、コロナ感染を防ぐためにも、少人数学級の実施は急務である。近隣自治体では35人学級が実現しているところがある(表)。実現のために、どのように取り組んでいるか。県採用の正規雇用の先生を増やすこと、時間外勤務の削減、そして、町としてできる業務の簡素化や働き方の改善を行い

少人数学級

Q 来年度の完全実施に向けてもっと取り組みを

A 先生が見つからず難しい

そのため、学習支援や少人数指導の先生を入れていく。先生が見つからなければ来年度も難しい。

35人以下学級実施状況

○: 35人以下学級を完全実施
令和2年5月1日現在(県の資料より)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
広川町	○	○	○			
大牟田市	○	○	○	○	○	○
柳川市	○	○	○	○	○	○
筑後市	○	○	○	○	○	○
みやま市	○	○	○	○	○	○
大木町	○	○				
八女市	○	○				
大川市	○	○	○			

「広川の学校に勤めたい」という先生が増えるようすべきである。

教育長 先生が見つからず、実現できていない。

ここで、この利用券を一般タクシーにも使えるようにできないか。利用者の90%は高齢者である。

Q 「ふれあいタクシー」に二つの提案

A 実現は難しい

江藤 運転免許証返納に伴う「ふれあいタクシー」の利用券があるが、路線は基本的に町内とされており、使えない方が多い。そこ



江藤美代子 議員

一回400円の負担は重すぎる。他の市町村の利用料金は、200円や300円のところが多い。往復500円に値下げできないか。町長 「ふれあいタクシー」の運行については、対象自治体やタクシー・バス等の交通事業者などの承諾、国交省への届出が必要である。公共交通機関の運営を守ることが求められるため、一般タクシーにも利用するのは難しい。料金については、確かに高いとは感じる。しかし、タクシー初乗り料金、バス料金などを考慮して設定しており値下げは難しい。

ふれあいタクシー